

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

所属	012340000	図書館	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	04	図書館費	事業1	099	01090504
事業2	010	図書館協議会運営費	事業3	001	図書館協議会運営費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 秦野市図書館協議会を開催する
- ・内容 図書館の運営に関し館長の諮問に応じるとともに、図書館の行う図書館奉仕について意見を述べる
- ・SDGs 17 パートナーシップで目標を達成しよう

(2) 効果・目標値

- ・効果 委員からの多様な意見により円滑な図書館運営を図る
- ・目標値 開催回数 3回

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 図書館法、秦野市立図書館条例
- ・計画 総合計画（基本施策221 生涯学習活動の推進）、秦野市立図書館基本計画

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）：101千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）：213千円
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）：185千円
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）：千円

3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度 図書館協議会を開催した（年2回）
- ・令和7年度 図書館協議会を開催する（年4回）

4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

図書館を取り巻く状況が変化中、利用者等のニーズを把握し、反映させた図書館運営を行うことが重要となる。

5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

図書館基本計画に基づく施策の進捗や今後の取組、予算・決算について、総合計画や教育振興基本計画、生涯学習推進計画、公共施設再配置計画、公共施設保全計画に位置付けられた取組との整合性を図り、図書館協議会の意見等を十分に聴取し、進める。

なお、現委員の任期は、令和7年8月24日から令和9年8月23日まで。

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

所属	0123400000	図書館	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	04	図書館費	事業1	099	01090504
事業2	010	図書館協議会運営費	事業3	001	図書館協議会運営費

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

令和7年度は、図書館基本計画の策定年度であり、図書館協議会の意見を聴取するため、4回の開催としたが、令和8年度は、3回の開催とするため、開催回数を1回減とする。

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）
3回開催。

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

図書館協議会の客観的かつ専門的な視点からの意見は、図書館運営の方向性を決めるうえで重要であるため、効果的に活用する。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし

・ 内 容

(2) 自然災害対策への取組

・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし

・ 内 容

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

・ 効果額（うち一般財源） 該当なし

・ 内 容

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

所属	012340000	図書館	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	04	図書館費	事業1	099	01090504
事業2	020	施設維持管理費	事業3	001	施設維持管理費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 図書館施設の維持管理を行う
- ・内容 図書館施設の適切な維持管理及び長寿命化を図り、利用者に安全・安心で快適な図書館環境を提供する
- ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに

(2) 効果・目標値

- ・効果 安全で快適な図書館環境の提供
- ・目標値 公共施設再配置計画及び公共施設保全計画などを踏まえ、中長期的な視点に立った施設の改修、設備の更新を行う

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 該当なし
- ・計画 総合計画（基本施策222 生涯学習環境の充実）、秦野市立図書館基本計画、秦野市公共施設再配置計画、秦野市公共施設保全計画

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）：43,545千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）：87,426千円
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）：24,949千円
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）：千円

3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度 清掃、警備、各種設備機器保守点検などの業務委託及びエレベーター改修工事を実施した。
- ・令和7年度 清掃、警備、各種設備機器保守点検などの業務委託及び照明設備更新工事を実施する。

4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

築後40年が経過し、老朽化により営繕等が必要な箇所が増えているため、利用者が安全・安心かつ快適に利用できる施設の維持管理に努める必要がある。

5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

- ・不具合箇所の修繕（読書環境の維持・向上、法令順守、施設機能維持など）を実施する。
- ・施設・設備の不具合や安全確保のため、建築物や消防設備の点検のほか、機械警備などの委託業務を実施する。
- ・屋根・外壁等雨漏り箇所調査を実施する。

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

所属	0123400000	図書館	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	04	図書館費	事業1	099	01090504
事業2	020	施設維持管理費	事業3	001	施設維持管理費

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

照明のLED化工事等の完了などにより、減額となったもの。

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

該当なし

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

施設・設備の老朽化に伴い、様々な箇所では施設及び設備の改修・修繕が必要となっているため、優先順位を的確に見定め、緊急性の高いものから順次計画的に対応を進める。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

・予算計上額（うち一般財源） 該当なし

・内 容

(2) 自然災害対策への取組

・予算計上額（うち一般財源） 5千円

・内 容 雪害対策として塩化カルシウム購入

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

・効果額（うち一般財源） 該当なし

・内 容

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

所属	012340000	図書館	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	04	図書館費	事業1	099	01090504
事業2	030	図書館資料等購入経費	事業3	001	図書館資料等購入経費

事業の概要

1 事業概要 [P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 図書、記録、その他必要な資料や情報の収集、整理、提供、保存を行い、市民の利用に供する
- ・内容 市民の生涯学習活動に役立つ資料を整備する
- ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに
11 住み続けられるまちづくりを

(2) 効果・目標値

- ・効果 幅広い分野の蔵書を揃えることを基本として、資料の適切な収集・整備を図り、市民ニーズに応える
- ・目標値 資料受入数 7,500冊

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 図書館法、公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準（文部科学省）、秦野市立図書館条例
- ・計画 総合計画（基本施策221 生涯学習活動の推進）、秦野市教育振興基本計画、秦野市生涯学習推進計画、秦野市立図書館基本計画

2 全体計画 [P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）：16,788千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）：16,835千円
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）：16,654千円
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）：千円

3 令和6年度・令和7年度の取組内容 [D]

- ・令和6年度 図書等資料の選定・購入・装備、除籍を実施した。
- ・令和7年度 図書等資料の選定・購入・装備、除籍を実施する。

4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等） [C]

市民の要望及び社会的動向を考慮して資料収集を行っているが、多様化・高度化している市民ニーズの把握や更なる対応が求められている。

5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等） [A]

公民館図書室及び団体貸出等の図書館資料の充実を図る。

6 要求額の増減理由・根拠 [A]

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

所属	0123400000	図書館	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	04	図書館費	事業1	099	01090504
事業2	030	図書館資料等購入経費	事業3	001	図書館資料等購入経費

- (1) 増減理由
本や雑誌、新聞等の図書資料及び各種消耗品について、直近の購入実績を踏まえ、精査したため、減額となったもの。
- (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）
該当なし
- 7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]
図書館資料の効率的、効果的な収集（選定・購入・装備等）について検討する。
- 8 その他
- (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
・ 内 容
- (2) 自然災害対策への取組
・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
・ 内 容
- (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
・ 効果額（うち一般財源） 該当なし
・ 内 容

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

所属	012340000	図書館	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	04	図書館費	事業1	099	01090504
事業2	040	読書活動推進事業費	事業3	001	読書活動推進事業費

事業の概要

1 事業概要 [P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 各種おはなし会や講座・講演会の開催、ブックスタート事業、図書館と公民館図書室等との資料搬送、書誌データの収集・整備等を行う
- ・内容 図書館事業を通じて市民の読書活動や図書館の利用促進を図る
- ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに

(2) 効果・目標値

- ・効果 市民の読書活動に対する興味・関心の向上と図書館の利用及び事業への参加の促進
- ・目標値 資料予約受付件数 114,200件

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 図書館法、秦野市立図書館条例
- ・計画 総合計画（基本施策221 生涯学習活動の推進）、秦野市教育振興基本計画、秦野市生涯学習推進計画、秦野市立図書館基本計画

2 全体計画 [P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）：5,041千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）：5,867千円
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）：7,971千円
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）：千円

3 令和6年度・令和7年度の取組内容 [D]

- ・令和6年度 読書活動の推進として、おはなし会やブックスタート事業等を実施した。
公民館図書室・駅連絡所等との資料搬送サービスを実施した。
- ・令和7年度 読書活動の推進として、おはなし会やブックスタート事業等を実施する。
公民館図書室・駅連絡所等との資料搬送サービスを実施する。

4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等） [C]

ボランティアとの協働等により、おはなし会等の図書館事業を実施し、市民の生涯学習活動の支援、読書活動の推進を図っている。

5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等） [A]

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

所属	0123400000	図書館	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	04	図書館費	事業1	099	01090504
事業2	040	読書活動推進事業費	事業3	001	読書活動推進事業費

読書活動を推進するための各種事業等を継続して実施するとともに、ブックスタート事業に加え、セカンドブック事業を実施し、子どもたちや保護者等の読書習慣の形成を支援する。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

- (1) 増減理由
読書習慣の形成を支援するため、セカンドブック事業を実施することにより、増額となったもの。
- (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）
該当なし

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

- ・子どもの読書離れの改善に向け、学校図書館との連携を検討する。
- ・ボランティア活動等の事業の見直しとともに、ボランティアの人材育成支援について検討する。

8 その他

- (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
 - ・予算計上額（うち一般財源） 該当なし
 - ・内 容
- (2) 自然災害対策への取組
 - ・予算計上額（うち一般財源） 該当なし
 - ・内 容
- (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
 - ・効果額（うち一般財源） 該当なし
 - ・内 容

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

所属	0123400000	図書館	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	04	図書館費	事業1	099	01090504
事業2	050	郷土文学資料収集等経費	事業3	001	郷土文学資料収集等経費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 郷土文学資料の収集及び関連事業を実施するもの
- ・内容 前田夕暮や谷鼎の貴重な郷土文学遺産を継承し、短歌のふるさとづくりを推進する
- ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに
11 住み続けられるまちづくりを

(2) 効果・目標値

- ・効果 郷土文学遺産を後世に継承し、秦野ゆかりの文学等に親しむ機会を提供する
- ・目標値 夕暮祭短歌大会応募数 1,100首

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 図書館法、秦野市立図書館条例
- ・計画 総合計画（基本施策221 生涯学習活動の推進）、秦野市教育振興基本計画、秦野市生涯学習推進計画、秦野市立図書館基本計画

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 : _____
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率） : 1,032千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率） : 654千円
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率） : 865千円
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率） : _____千円

3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度 前田夕暮記念室の運営、夕暮祭短歌大会及び夕暮記念こども短歌大会の開催、郷土文学資料の収集・整備などを実施した。
- ・令和7年度 市制施行70周年記念事業として、例年実施している夕暮祭短歌大会及び夕暮記念こども短歌大会や、「秦野市短歌フォーラム」の開催。
前田夕暮記念室の運営や郷土文学資料の収集、整理を実施。

4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

郷土の文学遺産を後世に継承するとともに、本市における短歌のふるさとづくりを通じて市民や全国の短歌愛好者等が秦野ゆかりの文学に親しむ機会として取り組んでいる。
前田夕暮や谷鼎に関係する文学資料を収集しているが、資料の整理、活用が図れるよう整備していく必要がある。
短歌大会の選歌など、専門分野の協力者が不可欠な事業が多く、協力者の高齢化が進む中で、今後の在り方を検討して

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

所属	0123400000	図書館	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	04	図書館費	事業1	099	01090504
事業2	050	郷土文学資料収集等経費	事業3	001	郷土文学資料収集等経費

いく必要がある。

5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

- ・ 夕暮祭短歌大会、夕暮記念こども短歌大会を開催し、短歌フォーラムの中で表彰式等を実施する。
- ・ 生誕130年を迎える谷鼎の功績を伝えるための記念事業として、企画展示及び記念公演を実施する。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

短歌フォーラムの講師謝礼や庁内印刷等の単価に増による増額。

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

夕暮祭短歌大会応募数：令和7年度応募数 603首、令和6年度応募数 1,139首、令和5年度応募数 1,753首

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

郷土文化の普及・継承を目的に、特色ある図書館づくりの一環として郷土文学資料の収集や研究、紹介、整理保存に努めるとともに、夕暮祭短歌大会及び夕暮記念こども短歌大会を継続実施する。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

- ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし

・ 内 容

(2) 自然災害対策への取組

- ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし

・ 内 容

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

- ・ 効果額（うち一般財源） 該当なし

・ 内 容

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

所属	012340000	図書館	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	04	図書館費	事業1	099	01090504
事業2	060	視聴覚ライブラリー運営経費	事業3	001	視聴覚ライブラリー運営経費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 視聴覚教育教材・機材を整備し、利用促進を図る
- ・内容 市民の視聴覚教育活動の振興等を図る
- ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに

(2) 効果・目標値

- ・効果 視聴覚教材・機材の貸出、映画会の開催により、市民の教養、レクリエーションに寄与する
- ・目標値 映画会開催回数 25回

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 図書館法、秦野市立図書館条例
- ・計画 総合計画（基本施策221 生涯学習活動の推進）、秦野市教育振興基本計画、秦野市生涯学習推進計画、秦野市立図書館基本計画

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）：89千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）：97千円
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）：97千円
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）：千円

3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度 視聴覚教材・機材の貸出、映画会を開催した。
- ・令和7年度 視聴覚教材・機材の貸出、映画会を開催した。

4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

- ・映画会の開催により市民の生涯学習とともに、レクリエーションの機会を提供している。
- ・地域の団体へ視聴覚教材・機材を貸出し、地域のコミュニティ活動に寄与している。
- ・デジタル化の推進に伴い、視聴覚に関するメディア（16mm、VHS、CDなど）や再生機等の生産が終了しているなど、事業の実施や資料の収集方針等について検討の必要性がある。

5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

- 市民ニーズに対応した映画会の開催、視聴覚教材・機材の収集、修理及び廃棄方針の検討。

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

所属	0123400000	図書館	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	04	図書館費	事業1	099	01090504
事業2	060	視聴覚ライブラリー運営経費	事業3	001	視聴覚ライブラリー運営経費

6 要求額の増減理由・根拠[A]

- (1) 増減理由
増減なし。
- (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）
映画会開催件数 令和6年度 24回、令和5年度 30回、令和4年度 30回

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

16ミリフィルム・映写機等の老朽化を踏まえた今後の方向性の検討等、視聴覚資料のニーズや費用対効果について検討する。

8 その他

- (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
 - ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
 - ・ 内 容
- (2) 自然災害対策への取組
 - ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
 - ・ 内 容
- (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
 - ・ 効果額（うち一般財源） 該当なし
 - ・ 内 容

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

所属	012340000	図書館	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	04	図書館費	事業1	099	01090504
事業2	070	市民大学開催経費	事業3	001	市民大学開催経費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 市民大学専門学習塾を開講する
- ・内容 東海大学との提携事業により大学教員による多彩なテーマの講義を市民に提供する
- ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに
17 パートナーシップで目標を達成しよう

(2) 効果・目標値

- ・効果 大学教員による専門性の高い内容の講義を提供し、市民の教養等に役立てている
- ・目標値 受講者数 延360名(2講義各4回・定員60人、目標値75%)

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 図書館法、秦野市立図書館条例
- ・計画 総合計画（基本施策221 生涯学習活動の推進）、秦野市教育振興基本計画、秦野市生涯学習推進計画、秦野市立図書館基本計画

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）：119千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）：120千円
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）：120千円
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）：千円

3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度 市民大学講義を開催した（大河ドラマに合わせ、源氏物語にちなんだテーマを設定）。
- ・令和7年度 市民大学講義を開催する（大河ドラマに合わせ、江戸の文化にちなんだテーマを設定）。

4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

市民が自ら教養等を高める生涯学習の機会として時事的な話題を取り入れるなど、魅力ある講座の開催に努めている。

5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

受講者に対して実施したアンケートの結果を踏まえ、多様な講義テーマを企画する。
受講率の向上を目的として、開催回数を全8回(2講義4回)とする。

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

所属	0123400000	図書館	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	04	図書館費	事業1	099	01090504
事業2	070	市民大学開催経費	事業3	001	市民大学開催経費

6 要求額の増減理由・根拠[A]

- (1) 増減理由
増減なし
- (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）
開催回数及び受講者数：令和6年度 全8回延べ267人、令和5年度 全10回延べ231人、
令和4年度 全10回延べ280人

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

- ・東海大学との提携事業として大学の保有する教育機能を活用し、学習機会の提供に取組む。
- ・講義内容に合わせた所蔵資料の特集コーナーを設けるなど、受講者が興味の幅を広げるきっかけを提供するとともに、利用者増の契機となるような取組みを実施する。

8 その他

- (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
 - ・予算計上額（うち一般財源） 該当なし
 - ・内 容
- (2) 自然災害対策への取組
 - ・予算計上額（うち一般財源） 該当なし
 - ・内 容
- (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
 - ・効果額（うち一般財源） 該当なし
 - ・内 容

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

所属	0123400000	図書館	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	04	図書館費	事業1	099	01090504
事業2	080	電子図書館運営経費	事業3	001	電子図書館運営経費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 多様化する市民ニーズに対応するために非来館型のサービスとして電子図書館を運営する
- ・内容 図書館へ来館することが困難である方もインターネットを利用することで、いつでもどこからでも閲覧や貸出・返却、検索等ができる電子書籍サービスにより読書の機会を増やし、利便性の向上を図る
- ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに

(2) 効果・目標値

- ・効果 様々な事情で図書館に来館することが難しい方にも読書機会の提供を行う。
- ・目標値 電子図書館の利用を含めた図書館入館者数 201,600人

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 図書館法、秦野市立図書館条例
- ・計画 総合計画（基本施策221 生涯学習活動の推進）、秦野市教育振興基本計画、秦野市生涯学習推進計画、秦野市立図書館基本計画、はだの行政サービス改革基本方針、秦野市公共施設再配備計画、秦野市公共施設保全計画

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）：2,320千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）：2,320千円
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）：2,497千円
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）：千円

3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度 電子書籍（コンテンツ）の充実を図ったほか、新たに8校の児童生徒（教職員を含む）に電子図書館利用IDを一斉付与した。
また、学校における読書活動の推進を目的に児童向けの読み放題パックを追加導入した。
- ・令和7年度 電子書籍（コンテンツ）の充実を図ったほか、新たに2校の児童生徒（教職員を含む）に電子図書館利用IDを一斉付与する。
また、学校における読書活動の推進を目的に児童向けの読み放題パックを追加導入する。

4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

様々な事情で図書館に来館が難しい利用者への読書機会の提供に効果的である。
紙の本と比較し提供されるコンテンツ数が少ないことや単価が高いこと、また、利用者ニーズを捉えた選書等が課題である。

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

所属	0123400000	図書館	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	04	図書館費	事業1	099	01090504
事業2	080	電子図書館運営経費	事業3	001	電子図書館運営経費

- 5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]
電子図書館の運営及び電子書籍の選書、学校での活用促進
- 6 要求額の増減理由・根拠[A]
- (1) 増減理由
読書活動の推進を目的とした児童生徒への電子図書館利用IDの一斉付与の拡大による利用者増に伴い、コンテンツ不足となることを回避するために読み放題パックの拡充を行うため、増額となったもの。
- (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）
導入コンテンツ数：11,740点(令和7年3月末時点)
- 7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]
電子図書館の効果的かつ幅広い活用及び今後の図書館サービスのあり方について検討する。
- 8 その他
- (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
・ 内 容
- (2) 自然災害対策への取組
・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
・ 内 容
- (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
・ 効果額（うち一般財源） 該当なし
・ 内 容

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

所属	0123400000	図書館	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	04	図書館費	事業1	099	01090504
事業2	090	図書館事務費	事業3	001	図書館事務費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 図書館の適切な管理運営を行う
- ・内容 図書館の円滑な管理運営を行う
- ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに

(2) 効果・目標値

- ・効果 図書館の各事業が円滑に進行し、持続的な図書館サービスの提供が可能となる
- ・目標値 図書館の適切な管理運営の継続実施

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 図書館法、秦野市立図書館条例
- ・計画 総合計画（基本施策221 生涯学習活動の推進）、秦野市教育振興基本計画、秦野市生涯学習推進計画、秦野市立図書館基本計画、はだの行政サービス改革基本方針、秦野市公共施設再配備計画、秦野市公共施設保全計画

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）： 90,145千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）： 101,256千円
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）： 101,952千円
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）： 千円

3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度 会計年度任用職員の任用、窓口業務等委託、図書館システム管理運用、事務機器の賃貸借等を実施した。
また、契約期間満了に伴い、プロポーザル方式により窓口業務等委託事業者の選定を行った。
- ・令和7年度 会計年度任用職員の任用、窓口業務等委託、図書館システム管理運用、事務機器の賃貸借等を実施する。

4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

行政サービスの適切な管理運営を行うため、サービスの質を維持しながら、特色ある図書館づくりを推進するための手法や方策を検討する必要がある。また、社会動向や利用者ニーズを踏まえたサービス内容の充実を図る必要がある。

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

所属	012340000	図書館	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	04	図書館費	事業1	099	01090504
事業2	090	図書館事務費	事業3	001	図書館事務費

- 5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]
 図書館業務運営の円滑化、効率化。
- 6 要求額の増減理由・根拠[A]
 (1) 増減理由
 会計年度任用職員の報酬等や各消耗品の単価の増により増額となったもの。
 (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）
 該当なし
- 7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]
 窓口業務等委託を含め、公立図書館としての適切で効果的な運営体制を検討する。
- 8 その他
 (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
 ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
 ・ 内 容
 (2) 自然災害対策への取組
 ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
 ・ 内 容
 (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
 ・ 効果額（うち一般財源） 該当なし
 ・ 内 容